

# 夕刊 東北日日新聞

刊休無中 年本政大月三十終  
日石城平 日新報社 電北日  
日新報社 電北日

## 一片の同情が却へつて

### 悪宣傳の種となり

#### 當の高橋氏非常に迷惑がる 違反云々は全くの誤傳

突如として石城地方を襲つた去る二十三日の大暴風雨の爲め平町は別項の如き未曾有の浸水家屋を出すに至つたが被害の最も甚だしかった仲間町或は堤の内等の部落は炊事にすら差支へる様な悲惨な状態に陥つたので白銀町高橋龜松氏は非常に同情してこれに見舞ひをした處端なく一部の人々に誤傳されそれが選挙違反、だいや高橋は召喚された、と誤傳された爲め當の高橋氏は勿論の事氏の關係者は非常に困惑してゐるが右に就て高橋氏は語る

## 全く氣の毒な

### 一家四人惨死の家庭

長男次男は松の木に  
ダキつき危く助かる

昨報二十四日午前三時頃大暴風雨に山崩れのため家屋が倒壊一家四名死したる双葉町大久村茶花彦太郎方の事

## 有様は

### 桑園は

石城養蚕同業組合では去る二十三日の暴風水害の爲め冠水或は流失した郡内桑園に就て調査中であつたが大体左の如く發表した

## 長さ一丈もある……

### 稀有の大蛇と格闘

錦村の芳賀新太郎が  
後難を恐れて水葬

錦村仲田篠原欽之亮方雇で家屋の倒壊破損浸水等が二十四日朝同村字下原十六日左の如く發表した

## 漸く開通

今日午前十一時  
仙臺行列車から

過般の暴風水害の爲め一時に十數ヶ所も破壊された常磐線富岡、亘里兩驛間鐵路の復舊工事は鐵道當局に於て鋭意努力した結果今日二十四日午前十一時二十八分平驛發仙臺行旅客列車より開通した

## 海軍記念日

で平分會の催し  
明二十七日は海軍記念日に相當するので在郷軍人平分會海軍班では自動車數臺に分乘し海防に就ての宣傳を平町役場では過般の暴風水害をなす由

## 平町の浸水家屋は

全部で二千三百戸  
平町役場では過般の暴風水害をなす由

## 平署管内自動車

### 運轉手の脅威時代

職にあぶれた者と  
お拂ひ箱の激増で

平署警察署管内の自動車運轉手は百五十名以上に達しその内就業者は百しても單に免狀を得たのみ探問するに正木某が運動員



## 大衆の味方として

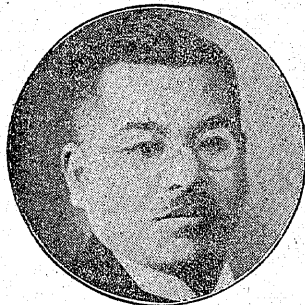
献身的努力を誓つて居る  
佐々木健一郎君に  
御投票を懇願致します

今や選挙戦は白熱化して居ります私共は皆様の最も厚き御同情と絶大なる御後援とを賜り同君を當選の光榮裡に進ませにいと願ひしてやみません是非共普通選挙の精神と無記名投票の自由と神聖とを立憲的の行使によつて私共の推薦せる意のある所を諒せられんことを重ねて御願ひ申し上げます

- 推薦者代表責任 前澤 文太郎
- 荒川 銀次 丸山 徳次郎
- 猪狩 菊三郎 江口 忠一
- 只野 忠康 丸山 喜一郎

## 御挨拶

今回 當町會議員の改選に當りまして先輩並に有志諸君の熱烈なる御勧めに依り候補者として立つことになりました私は素より其器ではありませんが聊か町政刷新の爲めに一、小名濱商港の利用、東京に於ける横濱、仙臺に於ける鹽釜の



## 千葉彦治

平町字播磨小路一番地

日曜歌壇

○和歌  
 新川町 金坊  
 ○うらら〜と炎陽もゆる春のべに 小鳥の如く我は歌ひぬ  
 ○静か夜や裏の水田の蛙音にこよいの月は中天にあり  
 ○うららびや若草芽ゆる春の野に 乙女花束胸にいだけり  
 ○ふと覺めしおぼろ心に夜半の月 かわすなくなる水清きかな  
 りんご  
 新川町 立公  
 ○雨晴れの陽ざしのぞけし庭すみの しともとリンゴはこころびにけり  
 ○百花はちりて若葉なりぬれど しともとリンゴ白く咲きける  
 青根温泉より 喜代子  
 ○湯あみする春もかすみに淡き夜は 去りし昔を思ひけるかな  
 俳句  
 新川町 立公  
 ○谷水や青葉につゝひ鶯のこゑ  
 ○春がすみ谷間にあはき青嶺かく  
 ○鶯の聲や谷川若葉かげ「所感」平署 城南  
 ○町内を舟で來往雨で出來  
 ○自動車も姿を豪雨の爲に消し  
 ○又檢視聞いて豪雨の害を知り  
 ○雨の爲め安藝の宮島ガラに出來

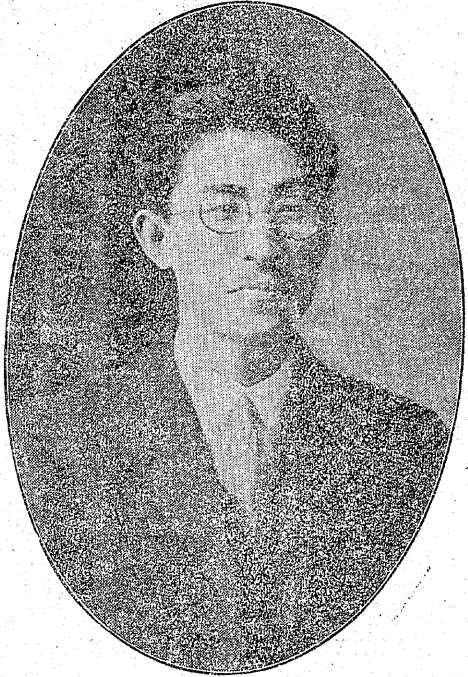
○ガク崩れ木の有難さ雨で知り  
 ○夏井川豪雨の時には逆流し  
 ○瀧をなす雨はれて後の草履道  
 新川町 金坊  
 ○春日かけ長閑に胡蝶舞ひ上る  
 ○春のべや子供に返り草の笛  
 ○長雨のからりと晴れた心地哉  
 ○五月雨に情景あふるゝかきつばた  
 田町 渡邊浮舟  
 ○雨やみて雷遠くなる雲の峰  
 ○初雷をだいに一句や茶がしふる  
 ○朝ぎやろじ深く行く下駄の音  
 田町 伊藤雲雪  
 ○寺の庭かはりゆかしき八重はたん  
 ○菜の花のおくれて咲きし墓の門  
 ○古池のカキツバタ咲く初夏の朝  
 新川町 立公  
 ○雨蛙合歌をれて雨晴る  
 ○蛙遣い橋なし川に出でにけり  
 ○夜はしんと更けて蛙の聲遠し  
 ○雑話に蛙泣く夜を明しけり  
 詩  
 「椿」二葉かほる  
 ボタリ  
 真紅の椿が散りました音もなく

立候補者

- 本日迄に於ける立候補者の提出者は左の如し
- 宇佐美友二郎 (中)
  - 野崎 滿藏 (民)
  - 馬目 雅治 (全)
  - 柳下 元吉 (全)
  - 吉田寅之輔 (全)
  - 石山治三郎 (中)
  - 根本 品藏 (中)
  - 吉田 五平 (民)
  - 吉村安次郎 (中)
  - 千葉 彦治 (中)
  - 鈴木 光吉 (中)
  - 佐藤 岩次郎 (民)
  - 荒川 浅次郎 (政)
  - 齋藤 敏實 (政)
  - 荒川 恒次郎 (中)
  - 加納 五郎 (中)
  - 花澤 兎五郎 (中)
  - 佐々木 健一郎 (中)
  - 大 森 清 (全)
  - 櫻原 義雄 (全)
  - 萩原 喜三郎 (中)
  - 高橋 龜太郎 (政)
  - 青沼 録太郎 (全)
  - 國府 田直良 (全)
  - 馬目 武之助 (政)
  - 坂本 富廣 (政)
  - 永山 隆藏 (政)
  - 佐々木 龍若 (中)
  - 遠藤 林松 (民)
  - 關内 正一 (政)
  - 猪狩 庄平 (政)
  - 井上 茂作 (政)
  - 松永 友太郎 (政)
  - 瀧澤 俊平 (中)
  - 武田元之助 (民)
- 計三十六名

推薦廣告

町會議員候補者  
**根本 品藏 君**  
 は人格識見共に優れ町會議員として最適任者と認められ候につき茲に同氏を推薦し極力その當選を期す次第に候  
 平町月見町二一  
 推薦者 佐藤源五郎



調劑者 宇佐美藥劑士 **ウサミの子宮藥**

手輕るに出来る局所療法  
 子宮患部を整へコシケを止める  
 ○最も簡易な「子宮球」の使用法本藥は至極く手輕るにして秘密に家庭で治療が出来しかも金のかからない手數のかからない安全な療法藥で又流出等の恐れなく子宮の患部に直達し、殺菌消炎癒着等の微妙な作用をなし立ち働き旅行等にも差支なく腰の廻り、ほこほこ温まる靈藥でその効果は等しく實驗者の驚嘆されるところであります、効能書にある通り必ず効顯あり。 電話八二七 (定價五分金貳圓)

發賣元 平町田町 **宇佐美藥局**

聽け！聽け！無産大衆の味方として孤身奮闘する熱狂的闘士

宇佐美候補の政見發表をさげ……！

今二十六日午後七時より

田町 藤田女學校に於て

町會議員候補者

宇佐美友次郎君

政見發表大演說會

應援辯士 廣 瀨 貞

松本清之丞

中野正一